

最近、家の中ではフローリングが主流で、野外では舗装など硬い素材で覆われている遊び場が多くなっています。また、上顎前突(出っ歯)の子どもが多く、「歯のケガ」が増えてきています。

歯や口をケガした時にチェックするポイントは、

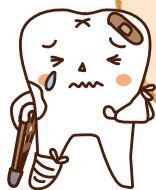
- 出血(歯ぐき、舌、唇、皮膚などが切れていないか)
- 歯の破折(歯が折れていないか)
- 歯の脱臼(歯が抜けたり、動いていないか)

です。ケガはいくら注意をしても起きてしまうものです。慌てずに応急処置をして、速やかに、かかりつけ歯科医院に連絡してください。

ママごはん  
デンタルクリニック

《第11回》

歯のケガ



## ケガの状態と対処

### ～歯が折れてしまったら?～

**応急処置:** 折れた部分を探し、水中に保管して(牛乳は×) 歯科医院に持っていくと治療に使えることがあります。



**治療:** 通常はプラスチックで治しますが、神経を取る治療が必要な場合があります。

### ～歯の位置が動いたら?～

**応急処置:** 出血している時はガーゼ等で押さえて、歯科医院に急ぎましょう。



**治療:** 麻酔をして歯を元の位置に戻し、周囲の歯と歯科用接着剤で固定します。

### ～歯が抜けてしまったら?～

**応急処置:** 根の部分には触らず、汚れていても洗わずに、牛乳に入れてできるだけ早く歯科医院を受診しましょう。



**治療:** 速やかに歯を元の位置に戻せれば、その後も使えることがあります。

### ～血が出ているときは?～

**応急処置:** 出血しているところを探してガーゼ等で押さえます。

**治療:** 深い傷や出血が止まらない場合は麻酔をして縫います。



協力 / 三重県歯科医師会

〒514-0003 津市桜橋2丁目120番地の2 ☎059-227-6488 (代)

<http://www.dental-mie.or.jp>

日本歯科医師会  
PRキャラクター よ坊さん(三重県)

